

# 介護テクノロジー等シンポジウム

## 福祉用具・介護テクノロジー 実用化支援事業の実施について

### 【内 容】

1. 事業の位置づけ
2. 全体の概要
3. 各事業の実施結果報告(令和7年度)

◆日時:令和8年1月30日(金) 13:50~14:10  
 ◆場所:TOC有明(東京都江東区有明) 4階コンベンションホール

公益財団法人テクノエイド協会 企画部 伊東 由恵

The Association for Technical Aids(ATA)

1

**拡充** **推進枠** 介護テクノロジー開発等加速化事業（旧：介護ロボット開発等加速化事業） 老健局高齢者支援課（内線3969）

令和7年度概算要求額 9.2億円（4.9億円） ※（）内は前年度当初予算額 （参考）令和5年度補正予算：3.9億円

（※）下線は令和7年度拡充分

**1 事業の目的**

- ・介護現場の業務効率化を進めるため、テクノロジーの活用を推進しているところであるが、介護現場に対する導入資金の支援だけでなく、介護現場におけるテクノロジーへの理解を促進し、開発企業が介護テクノロジー市場に参入しやすい環境を整備する必要がある。
- ・本事業では、①介護施設・開発企業双方からの介護テクノロジーに関する相談窓口や開発実証を行う等の「開発・実証・普及広報のプラットフォーム」を運営するとともに、②介護ロボット等の導入効果に係る大規模実証、③介護ロボットに関するフォーラム等による情報発信を行なう。
- ・また、R 6年度まで本事業で設置していたリビングラボ等を発展的に見直し、CARISO（CARe Innovation Support Office）を立ち上げ、スタートアップ支援を専門的に行なう窓口設置を含め、研究開発から上市に至るまでの各段階で生じた課題等に対する総合的な支援を行う。

**2 事業の概要・スキーム、実施主体等**

(1) 介護テクノロジーの開発・実証・普及のプラットフォーム事業（CARISOの立ち上げ）
 

- ・相談窓口の整備（全国15→10箇所）とスタートアップ支援窓口の設置
- ・投資家とのつなぎや表彰等、MEDISOに準じた支援や、使いやすい機器の提供に向けた支援を実施
- ・地域における介護生産性向上総合相談センター（基金事業）の支援事業（中央管理事業）
- ・2025年大阪万博での効果的な取組の情報発信に係る展示の実施

(2) 効果測定事業
 

- ・生産性向上の取組に係る効果測定事業（実証施設数100施設程度）

(3) 福祉用具・介護ロボット実用化支援事業
 

- ・介護ロボット等に係る生産性向上の取組の情報発信等を行う。

**実施主体**

委託 国 → 委託先 → 事業展開 介護施設等  
→ 開発企業等

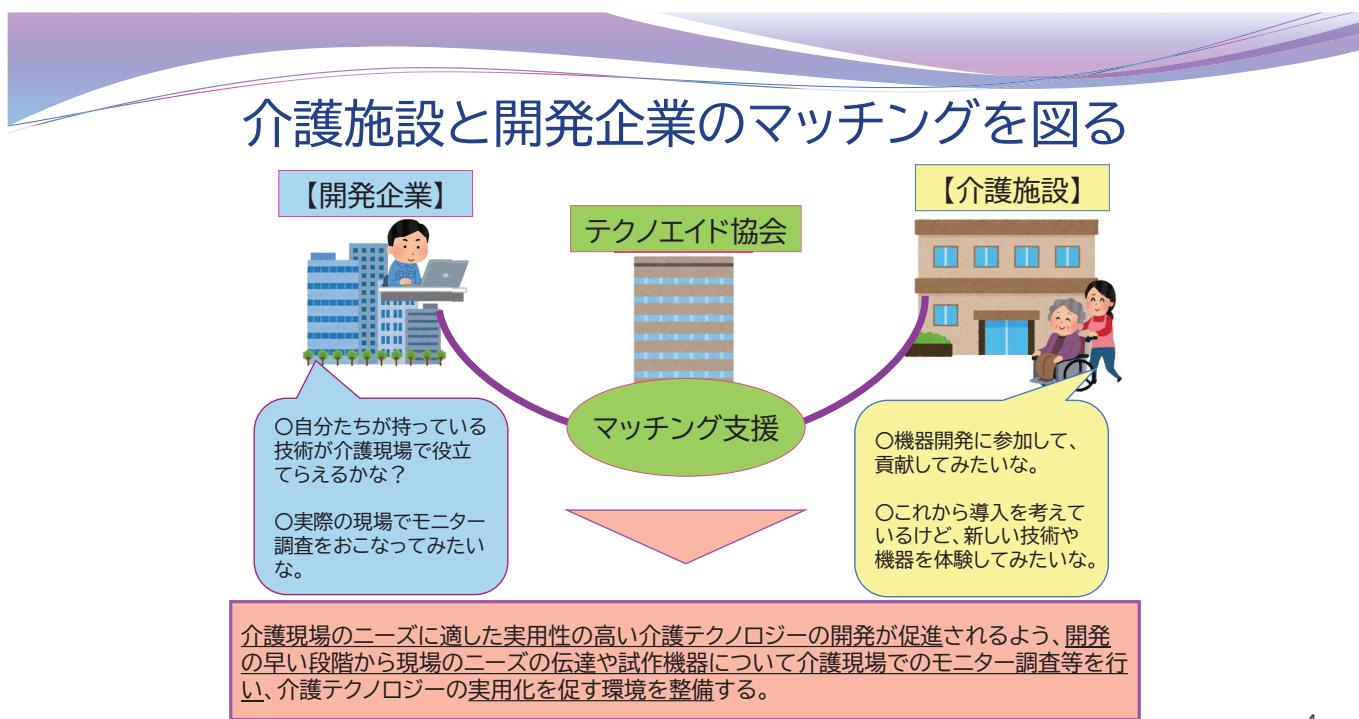
The diagram illustrates the support structure for the事業. At the top, 'Central Management' (都道府県が設置するワンストップ窓口) oversees the 'CARISO' system. CARISO manages two main windows: 'Consultation Window (National 10 locations)' (相談窓口) which handles inquiries about介護テクノロジー and 'Start-up Support Window' (スタートアップ支援窓口) which handles inquiries from development enterprises. Below these are four specific support areas: 'Living Lab' (リビングラボ), 'Needs-Sizing Matching Support' (ニーズ・シーザーマッチング支援), 'Implementation Site Under Realization Field' (介護現場における実証フィールド), and 'Support for Easy-to-use Equipment' (使いやすい機器の提供に向けた支援). Arrows indicate the flow from the central management to the various support windows and then down to the specific implementation sites.

The Association for Technical Aids(ATA)

2

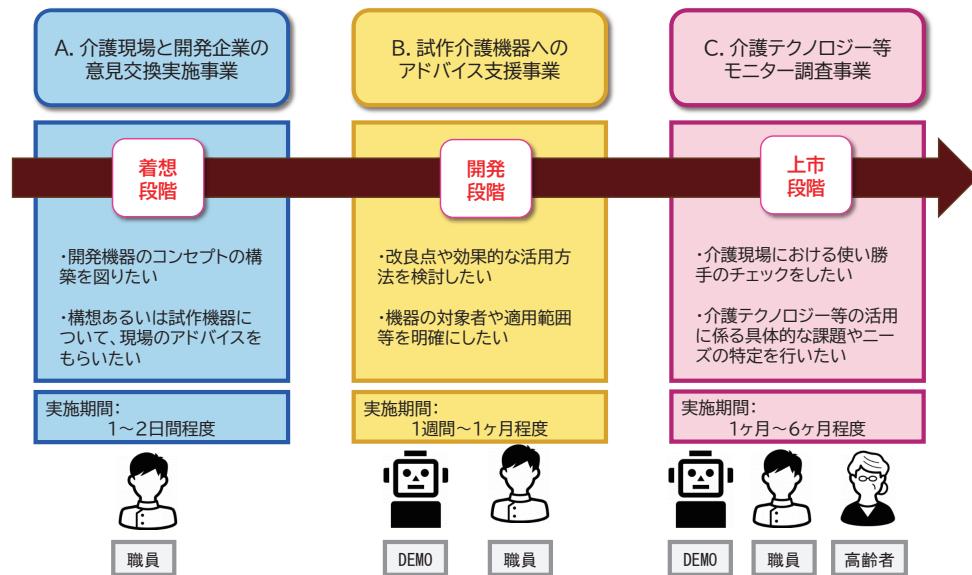


3



4

## 開発段階に応じた3つの事業を実施



5

The Association for Technical Aids(ATA)

## 事業へ参加するメリット

### 【開発企業側】



- ・企業が持っているシーズを活かすための方法を確認することができる。
- ・現場の生の声を聞くことができる。
- ・開発中の試作機器を試し使いしてもらうことができる。
- ・成果報告の冊子に掲載されるので、幅広くPRすることができる。
- ・施設と繋がりを持つことができ、モニターや実証の場が広がる。

### 【介護施設側】



- ・最新の福祉用具・介護テクノロジーに触れることができる。
- ・現場の声を企業に伝えることができる。
- ・福祉用具・介護テクノロジーへの職員の関心を高めることができる。
- ・国の事業に参加することで、職業意識(モチベーション)や施設の魅力を高めることができる。
- ・実証協力費を得ることができる。

The Association for Technical Aids(ATA)

6

## 専門職が評価している場面①



The Association for Technical Aids(ATA)

7

## 専門職が評価している場面②



8



## 福祉用具・介護テクノロジーの開発と普及の作成



テクノエイド協会ホームページ  
開発と普及

<https://www.techno-aids.or.jp/robot/kaihatsu2024book/index.html?pNo=1>

The Association for Technical Aids(ATA)

本書は、開発コンセプト段階の機器から実用化手前の機器において、専門職からのアドバイスやモニター手法および、その結果を示しており、今後本分野に参入する企業等の一助となるよう情報を収録している。

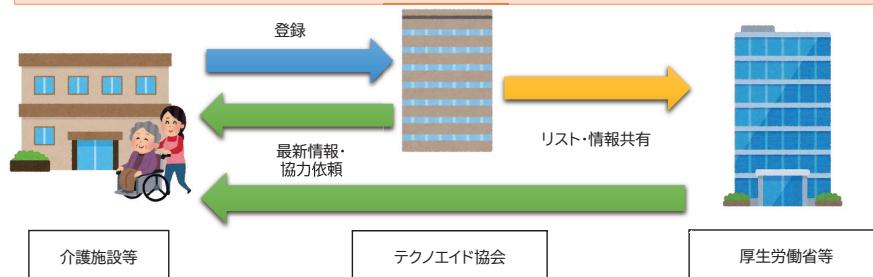


9

# 福祉用具・介護テクノロジーに係る 開発・実証フィールドの整備

目的

介護テクノロジー等の開発・実証フィールドを募集し、介護テクノロジー等の開発及び、効果の検証等をより一層推進することを目的とする。



区分	件数
1. 介護施設等	1,292 件
2. 都道府県・市町村	51 件
合計	1,343 件

## 【リストの活用】

- 介護テクノロジーの最新情報を提供
- 登録情報を厚生労働省等と共有

10

## 介護施設・事業所・リハビリテーションセンター等の皆様へ

# 福祉用具・介護テクノロジー開発・実証フィールドの募集(登録のお願い)

**福祉用具・介護テクノロジーの開発・普及にかかる情報をお届けします**

**募集する介護施設等**

**介護施設の施設・居宅サービス 関係事業者 等**

- ・認定は「介護事業所」等になります。
- ・介護施設以外の医療機関や障害者施設・居宅サービスの事業者は登録可能です。

**登録リストの活用**

(1)登録や新規登録者から各事業の案内や介護テクノロジーに関する最新情報をメールにて配信します。  
 (2)新規情報は厚生労働省及びリソースバンク並びに結果判定基準の発行等に活用します。

**登録方法**

※PCから登録をお願いします

右記 <https://www.techno-aids.or.jp/robot/> テクノ 開発・実証フィールド 検索 から  
次のボタンをクリックして、登録を行ってください

介護施設・居宅サービス事業所、  
リハビリテーションセンター  
等の登録

都道府県、市町村、介護実習・普及センター  
地域包括支援センター  
等の登録

※一時保存できないため、あらかじめ入力内容をご確認ください

お問い合わせ先

公財財団法人「テクノエイド協会」  
TEL: 03-3266-6883  
MAIL: monitor@techno-aids.or.jp

リハビリテーションセンター  
等の登録

## 福祉用具・介護テクノロジーの開発・実証フィールドを募集します

**背景・目的**

日本の高齢化社会界に例を見ない速度で進行しており、高齢者の自立支援と介護者の負担軽減。さらには高い高い介護サービスを効率的に行なうために、テクノロジーICT等の技術を用いた福祉用具・介護テクノロジー(介護テクノロジー等)の開発と利活用が不可欠です。

厚生労働省では「介護テクノロジー導入支援事業」において、介護現場への介護テクノロジー等の導入支援を行なっているところですが、介護現場のニーズを踏まえた開発や有効性の検証等を促進するには、介護施設と開発企業等との連携がより一層必要となっています。

こうした状況を踏まえ、テクノエイド協会では、介護テクノロジー等の開発・実証フィールドを募集し、介護テクノロジー等の導入及び、効果の検証等をより簡便かつ迅速にすることを目指しております。

本事業の運営にご理解いただき、賛同していただける介護施設・居宅サービス等の関係事業者様におかれましては、ご登録いただけますよう、何卒よろしくお願いいたします。

**介護テクノロジーの開発・実証フィールドとは?**

これまでと同様ですが、新規用具・介護テクノロジー・実証事業事務において、開発や販売してもらっていない介護プロジェクト等に対する新規開拓アライアンス、モニターデータに付ける開拓事務としている開拓事務所等になります。

また、新規フィールドにて、開拓の面(テクノロジーの安全性や開拓の価値)・協力等に協力していただける介護施設・開拓等とさせていただきます。

どちらも開拓実績のある施設にて、開拓実績を示していただけます。最終的には当該案件の内容をご確認いただき、協力の意向を示していただければと存じます。

**登録対象のサービス種別等**

**① 介護施設・居宅サービス事業所、リハビリテーションセンター等**

- 1. 介護老人施設等
- 2. 介護老人保健施設等
- 3. 介護療養型医療施設
- 4. 介護院
- 5. 通所介護施設・通所介護事業者
- 6. 特別養護老人ホーム
- 7. 小規模多機能型居宅介護

**② 認定調査・審査機関、市町村等**

- 1. 高齢者認定
- 2. 実証実験
- 3. 実証実験・監査センター
- 4. 地域包括支援センター
- 5. その他

**関連資料**

福祉用具・介護テクノロジー実用化  
支援事業 専用ホームページ

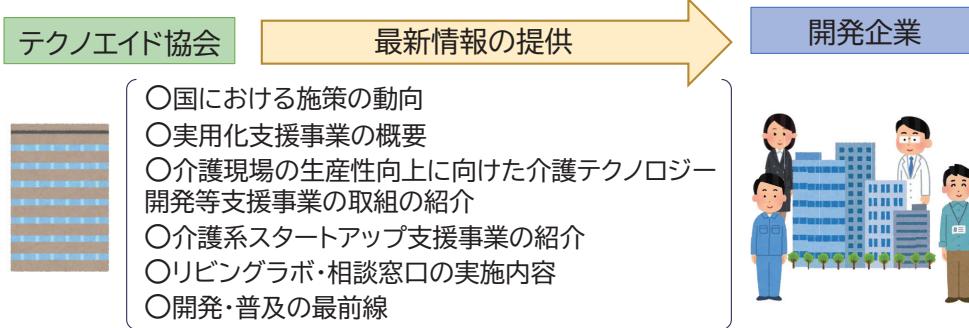
QRコード

福祉用具・介護テクノロジーの開発・実証フィールドの募集について  
(登録のお願い)

QRコード

# 介護テクノロジーメーカー連絡会議

開発企業を集め、今後の開発・普及の参考となる情報を提供する



## 【令和6年度の実施結果】

開催日時	6月18日(水) 10:00~15:00
開催方法	会場とWeb(Zoom)のハイブリッド開催
参加申込数	会場148名・Web222名(事前登録)

# 介護テクノロジー等活用ミーティング

## 目的

介護テクノロジーの導入・利活用にあたっての工夫や課題を共有化し、介護現場における介護テクノロジーの効果的な活用を促し、楽しく・働きやすい職場環境の構築を推進することを目的とする。

11月				
25日(火)	26日(水)	27日(木)	28日(金)	29日(土)
13時～15時(オンライン開催)				
開催テーマ				
A	B	C	D	E
介護機器等を活用した生産性向上の取組みを推進しよう	介護機器等を活用した安心・安全な介護を実現しよう	介護機器等を活用するICT/DX化を推進しよう	デイサービス等における訓練・介護機器等の導入・利活用を考えよう	居宅介護サービスにおける介護機器及びICTの導入・利活用を考えよう

## 【参加申込数】

25日	26日	27日	28日	29日
300名	219名	223名	157名	138名

## セッション1

○介護テクノロジー等に関する最新情報  
厚生労働省

○都道府県における生産性向上に関する取組状況 NTTデータ経営研究所

○利活用に伴う工夫や課題、アイデア等  
介護施設・企業等  
個人ワーク

○現状と課題、発言内容の整理

## セッション2

○フリーに意見交換や情報交換を実施

The Association for Technical Aids(ATA)

13

# 介護テクノロジーの試用貸出リスト(相談窓口等を通じて問合せ)



掲載企業:81社



リストのダウンロード  
[https://www.techno-aids.or.jp/robot/jigyo.shtml#tab33\\_detail](https://www.techno-aids.or.jp/robot/jigyo.shtml#tab33_detail)

本リストは、厚生労働省が実施する都道府県における生産性向上の取組に関する調査及び普及支援(中央管理事業)において設置する窓口及び、介護生産性向上総合相談センターのワンストップ窓口等窓口等において、開発企業と試用貸出を希望する介護施設等の取次等で活用される。

また、協会ホームページ等で広く周知する。

The screenshot shows a grid of product cards from the website. Each card contains:

- 移乗支援**: Includes cards for "A-01 (R) ジェイワクト" (JPAC Recovery), "A-02 ダイヤ工業 (R)" (DARLING Hakobedude), "A-03 GBS (R)" (Apogee-i (アポジー・プラス) パワースーツ), "A-04 (R) イノフィス" (マッスルスターSoft-Power), "A-05 (R) FUJI" (移動サポートロボット Hug T1), "A-06 (R) ㈲いとうら" (新進サポートリフト TL-300 onto (おんと)), and "A-07 マスクル (R)" (ROBOHELPER SASUKE).
- 移動支援**: Includes cards for "A-08 (R) フジクラ" (Fujikura) and "A-09 (R) ニシカイ" (Nishikai).

The Association for Technical Aids(ATA)

14

## 福祉用具・介護テクノロジー試用貸出事業(直接、開発企業へ問合せ)

### 貸出機器情報

※下記一覧の貸出欄に“○”が付いているものが貸出可能な機器となります。  
※機器の貸出を希望される場合は、詳細情報PDFに記載の「メーカー問合せ先」へ直接お申し込みください。  
※貸出の条件（期間、料金など）はメーカーごとに異なります。詳細は直接メーカーへお問い合わせください。

【一時貸出】・・・イベントや研修会等での数日間の貸出 【試用貸出】・・・機器の導入を前提とした長期間の貸出

011 移乗支援（装着）（8件）	012 移乗支援（非装着）（16件）	021 移動支援（屋外）（2件）
022 移動支援（室内）（1件）	023 移動支援（装着）（0件）	031 排泄支援（排泄物処理）（2件）
032 排泄支援（排泄予測・通知）（3件）	033 排泄支援（動作支援）（3件）	041 看守り支援（施設）（30件）
043 看守り支援（兼用）（8件）	050 入浴支援（6件）	060 コミュニケーション支援（6件）
070 離脱訓練支援（4件）	080 服薬支援（0件）	090 認知障害支援・ケア支援（1件）
100 食事・栄養管理支援（0件）	110 口腔ケア支援（1件）	120 介護業務支援（情報共有、…）（5件）
130 介護業務支援（借除、…）（2件）	140 体位変換・床ずれ予防支援（1件）	150 レクリエーション（5件）
160 競技支援（2件）	170 抽選支援（0件）	300 その他（1件）

フリーワード

検索

クリア

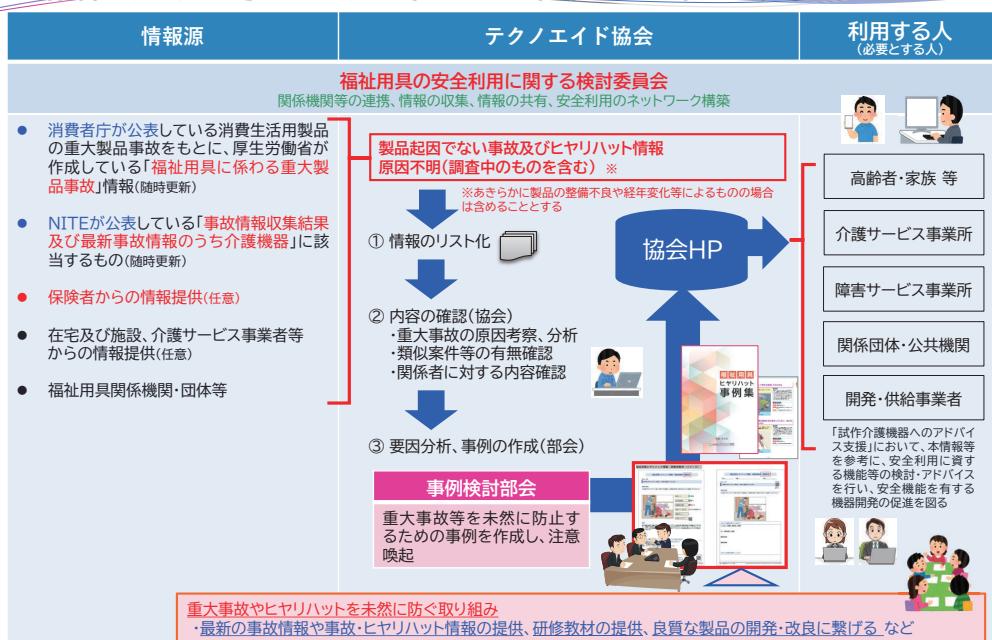


登録No.	製品画像	機器名称／メーカー名	主な特長	詳細情報／動画	一時貸出	試用貸出
<b>011 移乗支援（装着）</b>						
011-240084		Apogee+(アポジー・プラス) パワースーツ GBS株式会社	German Bionicの第6世代製品となる移乗用パワースーツ Apogee+(アポジー・プラス)は、最大30Kgの持ち上げ支援を提供する国内で入手可能な機器として最もパワフルな製品です。		○ ○	
011-240082		介護専用アシストスーツ J-PAS fleairy (ジェイパス フレアリー) (株) ジェイテクト	装着者の動きを検知し、モーターでアシスト力の調整を可能とするアクティブ型アシストスーツで、複合的な連続する作業動作に対応し、しっかりとアシスト感を提供。		— ○	

The Association for Technical Aids(ATA)

15

## 福祉用具等の安全利用に関する取り組み



The Association for Technical Aids(ATA)

16

# 福祉用具等の安全利用に関する取り組み

「事故・ヒヤリハット情報」の情報収集を行っております

## 福祉用具「事故・ヒヤリハット」情報

最新の事故情報と安全な利用を推進するヒヤリハット情報を提供いたします

**お知らせ NEW!**

- 2026.01.14 「外部リンク」令和8年度障害者自立支援機器等開示促進事業公募の実施について
- 2026.01.13 「外部リンク」「ひと・まち・ふくし」MeetUp 開催のご案内
- 2026.01.13 「外部リンク」「ひと・まち・ふくし」MeetUp 開催のご案内
- 2026.01.07 令和8年度障害者自立支援機器等開示促進事業に係る公聴説明会(外部リンク)「商品安全対策優良企業表彰(+あんしん)」に
- 2026.01.05 「外部リンク」[商品安全対策優良企業表彰(+あんしん)]に

**自立支援機器を活用する県内外支援プロジェクト**

- 2025.10.02 県内外支援プロジェクトの実施期間を更新しました
- 2025.09.18 県内外支援プロジェクトの実施期間を更新しました
- 2025.07.07 公聴説明会の動画を掲載しました
- 2025.05.12 自立支援機器を活用する県内外支援プロジェクトの公募について

**福祉用具・介護テクノロジー実用化支援事業(厚生労働省) NEW!!**

- 2025.12.19 介護テクノロジー等システムの開催について NEW!!
- 2025.12.11 介護テクノロジー等の開発・導入助成制度の調査結果について
- 2025.11.13 介護テクノロジー等システムへの出席を募集いたします
- 2025.10.01 介護テクノロジー等活用ミーティングの開催について

**障害者自立支援機器「ニーズ・シスマッチング交流会2025」**

- 2025.11.20 電子パンフレットを公開しました
- 2025.10.01 Web開催がスタートしました(令和8年1月31日まで交流が可能)

一覧表示 >



**福祉用具「事故・ヒヤリハット」情報**

**福聴器関係はこちら**

**福聴器プランナー情報システム**

**福聴用具 NEW!**

**eラーニング講座(どなたでも受講できます)**

**福聴用具 NEW!**

**福聴用具情報システム(TAIS) NEW!**

- ・用具検索(19,108件)
- ・企業検索(941社)
- ・TAISへの情報登録(令和8年1月16日現在)
- (※) 介護テクノロジーを含む。

**生活便利用具 NEW!**

データベースシステム

17

The Association for Technical Aids(ATa)

**最新事故情報**

消費者庁、NITEが公表する最新の事故情報と都道府県等から情報提供された件数や特徴を掲載しています

### 福祉用具「事故・ヒヤリハット」情報

この「福祉用具「事故・ヒヤリハット」情報」は、福祉用具及び介護テクノロジーの利用にかかる「事故及びヒヤリハット情報」を収集し、その要因分析及び加工を行い、介護現場で起こる可能性のある事故や怪我などを未然に防止すること目的としたものです。



Case 342  
便器固定型の手すりの脚部に車いすのキャスターが



Case 193  
幼児が滑り込んでいたり、ゴミ箱があることに気づく



Case 128  
段差解消機のスロープにさしかかったところで、後退する

最新事故情報
事例検索
事例集
情報提供のお願い
情報の取り扱い
リンク集
研修教材
お知らせ

18

The Association for Technical Aids(ATa)

# 1. 最新事故情報の検索

厚生労働省、消費者庁、NITEが公開している  
介護機器に係る事故及びヒヤリハット情報

都道府県等を通じて、  
情報収集した事故及びヒヤリハット情報

## 1. 最新事故情報の検索

**厚生労働省**

福祉用具に係る重大製品事故について（令和7年11月27日現在）（PDF: 892KB）  
福祉用具の重大製品事故報告に係る情報提供について（令和3年3月5日付 厚生労働省 事務連絡）（PDF: 105KB）

**事故情報データバンクシステム**  
消費者庁

生命・身体被害に関する「消費生活上の事故情報」を公開。

**SAFE-Lite（セーフ・ライト）**  
独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）

製品事故に特化したWeb検索ツール。感覚的な言葉から事故情報を検索、製品事故リスクへの気づきに活用。

The Association for Technical Aids(ATA)

19

**消費者庁HP**

事故情報データバンクシステム  
厚生労働省

生命・身体被害に関する「消費生活上の事故情報」を公開。

**製品評価技術基盤機構（NITE）消費者庁HP**

SAFE-Lite（セーフ・ライト）  
独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）

製品事故に特化したWeb検索ツール。感覚的な言葉から事故情報を検索、製品事故リスクへの気づきに活用。

**NITE SAFE-Lite**

事故区分  
 重大製品事故  
 非重大製品事故

フリーワードで探す  
「例：スマホ 熱い」など検索したいキーワードを入力して検索します。

キーワードを入力してください 検索 クリア

電動車いす

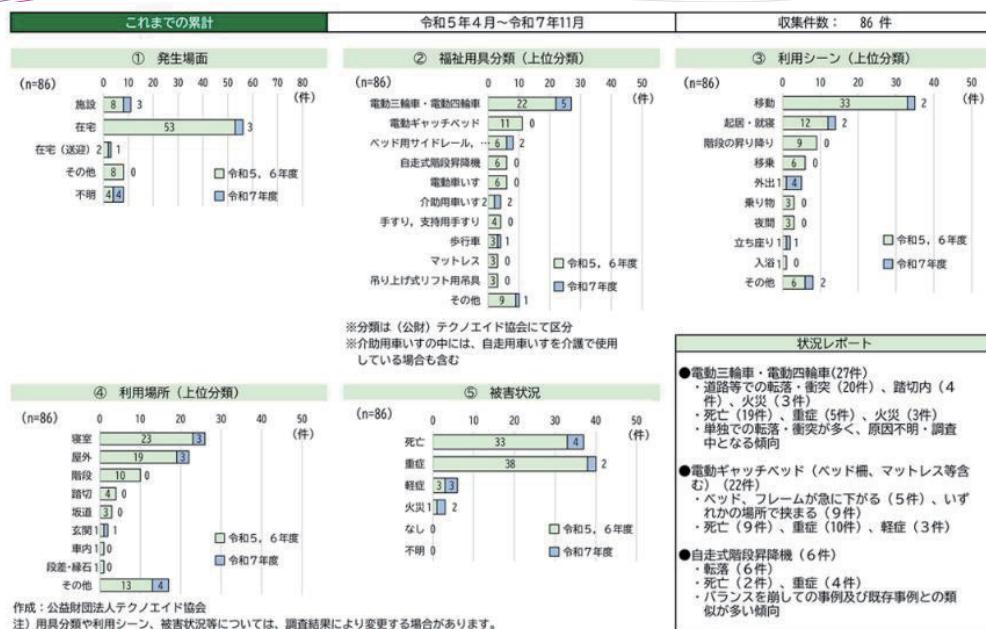
検索条件から探す  
詳しく検索したい方は、こちらからお調べください。

年度監査年	事故発生日	品名	型式種別	事業者名	事故通知内容	事故原因区分
A202300123	2023/04/20	電動車いす／（ハンダ ル用）	（空白）	（空白）	使用者（80歳代）が当該製品を使用中、踏切内で列車に はねられ死亡した。（事故発生地：京都府）	---
A202300036	2023/04/10	電動車いす／（ハンダ ル用）	（空白）	（空白）	使用者（80歳代）が当該製品を使用中、踏切内で列車に はねられ死亡した。（事故発生地：京都府）	---
A202100698	2021/12/09	電動車いす／（ハンダ ル用）	（空白）	（空白）	当該製品を使用中、踏切を渡り終える直前に下りてきた道 路機に引っかかって転倒し、列車にはねられ死亡した。（事故 発生地：大阪府）	---
A201700360	2017/08/23	電動車いす／（ヨコ スティック用）	（空白）	（空白）	使用者（70歳代）が当該製品で走行中、前方にあった横 断車に引っかかって転倒し、列車にはねられ死亡した。（事故 発生地：奈良県）	F 2
A201600167	2016/09/23	電動シャンター（車 Fタイプ）	（株）イ・テクニ	（株）イ・テクニ	使用者（60歳代）が道路に迷ようとしたところ、当該製 品がドライブモードとなり、操作を失敗した。（事故発生地：富山 県）	---

The Association for Technical Aids(ATA)

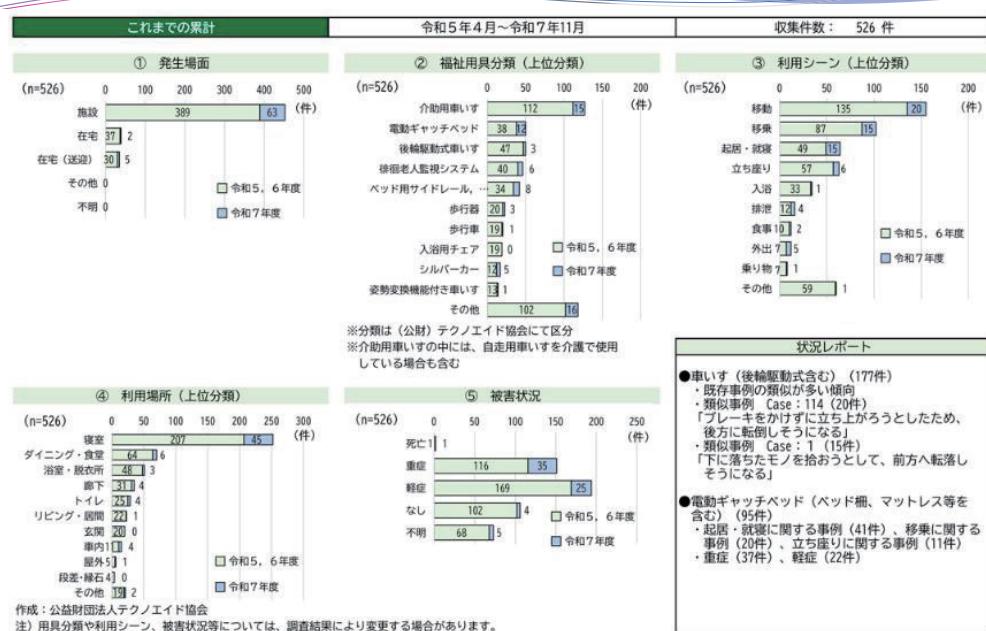
20

## 2. 最近の傾向(消費者庁やNITEが公表する最新の事故情報)



The Association for Technical Aids(ATa)

## 2. 最近の傾向(都道府県等から情報提供された事故・ヒヤリハット)



The Association for Technical Aids(ATa)

# 福祉用具等の利用にかかるヒヤリハット情報の提供

福祉用具等の利用にかかる事故及びヒヤリハット情報について、協会ホームページを通じて、広く情報発信している。

事例を探す

全件表示
新しい事例
1月16日時点 421件

\*新しい事例は令和7年度に追加・見直されたものです。

**利用シーンから探す**

起居・就寝	移動	立ち座り	<b>活動</b>
排泄	入浴	食事	寝台
コミュニケーション	リモコン操作	階段の昇り降り	外出
乗り物	寝間	その他	

**主な利用場所から探す**

寝室	リビング・居間	ダイニング・食室	トイレ
浴室・脱衣所	廊下	階段	玄関
ドア・自動ドア	窓・換気扇	坂道	踏切
車内	エレベーター	エスカレーター	その他

169件の結果があります

Case 1 下に落ちたモノを拾おうとして、前方へ転倒しそうになる

●機器名: フリード - HBC-10 - 2024.1.16 [最新登録記録(1件)]

この機器は車いすに接続して使うことができます。特にドライブスイッチなどで操作する場合は、必ずフリードセーフティードライブスイッチを接続してください。

Case 2 フットスタートを踏んだときに足が止まらなくなり、車いすが止まらなくなってしまう

●機器名: フリード - HBC-10 - 2024.1.16 [最新登録記録(1件)]

この機器は車いすに接続して使うことができます。特にドライブスイッチなどで操作する場合は、必ずフリードセーフティードライブスイッチを接続してください。

Case 3 わずかな前進をしようとすると、前方へ転倒しそうになる

●機器名: フリード - HBC-10 - 2024.1.16 [最新登録記録(1件)]

この機器は車いすに接続して使うことができます。特にドライブスイッチなどで操作する場合は、必ずフリードセーフティードライブスイッチを接続してください。

Case 4 利用者の足がフットスタートから落ちてしまい、車いすに書き込みそうになる

●機器名: フリード - HBC-10 - 2024.1.16 [最新登録記録(1件)]

この機器は車いすに接続して使うことができます。特にドライブスイッチなどで操作する場合は、必ずフリードセーフティードライブスイッチを接続してください。

Case 5 利用者の足をベッドフレームに碰到してしまう

●機器名: フリード - HBC-10 - 2024.1.16 [最新登録記録(1件)]

この機器は車いすに接続して使うことができます。特にドライブスイッチなどで操作する場合は、必ずフリードセーフティードライブスイッチを接続してください。

[詳細へ]

[詳細へ]

[詳細へ]

[詳細へ]

[詳細へ]

テクノエイド協会ホームページ ヒヤリハット情報 <https://www.techno-aids.or.jp/hiyari/>

The Association for Technical Aids(ATa)

23

## 重大事故に繋がる恐れのある事例

### ○入浴担架・おむつ交換台

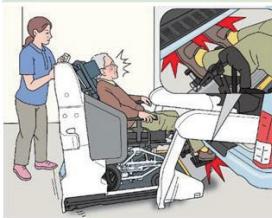
昇降式の機械浴槽で、両側にストレッチャーチャーを接続して2名同時に介助を行っていたところ、片方の入浴で浴槽を上昇させた際、反対側の利用者の脚を挟み込んでしまった。



機械浴槽の左右にストレッチャーチャーを接続して2名の利用者を同時に入浴介助する場合、各々の介助者が反対側の利用者の姿勢などに注意を払う必要があることからより慎重な安全確認を求められます。浴槽から離れた箇所で洗身し、湯につかる時に浴槽に接続するなど手順を見直すことで安全性を高めることができます。また、ストレッチャーチャーから足が出ていたこと自体が安全ではないという認識も必要です。

### ○自動車用車いすリフト

リクライニング車いすのフットサポートを上げたままリフトを上昇させたところ、車両後端部に足先を挟み込みそうになった



膝が曲がりにくい本人の身体状況、車いすの形状、リフトの大きさや昇降時の固定装置の有無などさまざまな条件が関係しますが、結果として重大な事故につながりかねない事象です。リクライニング車いすは全長が長くなるのでリフトを利用する時には可能な限りフットサポートは降ろし、操作中は常に目視確認するなど注意が必要です。リフトに車いすの固定装置がある場合には固定してから昇降操作を行うと危険の回避にもつながります。

### ○電動三・四輪車

踏切内の通路横に設けられたスペースではレールの隙間が広いことに気づかず、対向の自転車をやり過ごそうとして脱輪してしまう



踏切内の通路では線路部分が広くなっている場合があり、歩行者や自転車のすれ違いの際に避難場所として利用することもありますが、このような箇所ではレールの隙間が広くなっています。また車いすの運転者からも死角で見えづらいことから、容易に脱輪してしまうことが考えられます。踏切内のすれ違いは極力避け、対向する人や車と充分な距離を確保して、安全な領域を通行できるように、譲り合って横断しましょう。

24

The Association for Technical Aids(ATa)

○電動三・四輪車

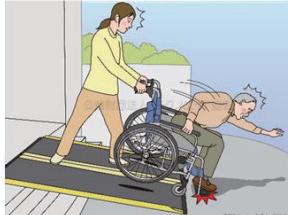
ハンドル型電動車いすを操作中、集合住宅の上層階で、エレベーターに向けて方向転換しようとしていたところ、誤って階段部分に脱輪、転落しそうになる



歩行の困難さや充電のため、集合住宅にある自宅の玄関先までハンドル型電動車いすで移動する必要があったのだと考えられます。階段付近などで切り返しを行なう際、ハンドルに取り付けられたバックスミラーでは後進方向や床面の状況が映らず確認できません。狭いスペースで方向転換をする場合、とりまわしの練習などで安全を確認した上で納品し、日々の利用では介助者に後方を確認してもらうなど、十分に注意しましょう。

○携帯用スロープ

前向きで下りたため、フットサポートが地面にぶつからってしまった



スロープを下りるときには、車いすを後向きに介助することが基本です。それは万が一このような事象が起こっても、利用者ができる転落することを防げるという観点からです。どうしても前向きに介助したい場合は、フットサポートへの隙間が路面に干渉しないことを確認しましょう。

#### ○見守り機器

心拍や呼吸を読み取るセンサーを利用して  
いる入居者が臥床しているのに離床と表  
示されたが、重大なことと認識せずに対応  
しなかった



心拍や呼吸を読み取るセンサーでは、それらが読み取れない状態を離床と判断し表示するケースがあります。入床しているにもかかわらず離床と表示されている場合は心拍や呼吸が停止している状態を示し、亡くなっていることも考えられ、入室してベッドサイドで状態を確認すべきです。見守りセンサーの利用では、機器の特性を理解し状態に応じて訪室での確認を必須にするなどマニュアル化しておくことも重要です。

The Association for Technical Aids(ATA)

# 福祉用具ヒヤリハット事例集 電子書籍 (421事例)



# 研修教材の提供

## 研修教材 を利用シーンから探す



## フリーワード検索

検索
全件表示
新しい事例

1月16日時点 421件

※新しい事例は令和7年度に追加・見直しされたものです

研修教材の出力方法
クリア
検索

421件の結果があります

1 2 3 4 >

27

The Association for Technical Aids(ATA)

# 福祉用具ヒヤリハット 研修教材（講師用）

Case: 11  
急ブレーキをかけたため、利用者が前方に転落しそうになる

**場面の説明**  
介助者が急いで車いすを押し、トイレ前で急ブレーキをかけたところ、利用者が前のめりになってしまった



利用シーン	移動
主な利用場所	廊下
介護依頼の種目	車いす
分類コード	122103(介助用車いす)
介護ロボット	-
二次元バーコード	

**解説**  
介助者が急いを急いで減速するような場面でこのような事例が起こりやすくなります。また、利用者の身体状況から前方に倒れやすいうことが考えられる場合には姿勢を保持するクッションやティルト機構のついた車いすを使用するなど適合を検討する必要もあります。

**参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）**

- 人：姿勢を保持することができるない
- 人：急な減速をした
- モノ：車いすが身体状況に合っていないかった

福祉用具ヒヤリハット 研修教材（受講者用）

日付 : \_\_\_\_\_ 所属 : \_\_\_\_\_ 氏名 : \_\_\_\_\_

Case: 11  
急ブレーキをかけたため、利用者が前方に転落しそうになる

**場面の説明**  
介助者が急いで車いすを押し、トイレ前で急ブレーキをかけたところ、利用者が前のめりになってしまった



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	
メモ	

作成：公認財団法人テクノエイド協会 Copyright 2025 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.

作成：公認財団法人テクノエイド協会 Copyright 2025 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.

The Association for Technical Aids(ATA)

28

## 福祉用具等の安全利用に関する新たな取組

福祉用具・介護テクノロジーの安心・安全な利用を推進するための冊子(仮称)の作成

29

30

# 介護テクノロジーの開発・導入助成制度の調査

介護テクノロジーに係る助成について、開発企業に役立つ情報(シーズ側)と、**介護施設に役立つ情報(ニーズ側)**の双方の側面から全国調査を行い、その結果を都道府県ごとにまとめた。



## ○開発助成制度の調査結果: 74件

No.	都道府県	掲載件数
1	北海道	4件
2	青森県	3件
3	岩手県	1件
4	宮城県	1件
5	秋田県	2件
6	山形県	2件
7	福島県	7件
8	茨城県	1件
9	栃木県	1件
10	群馬県	2件
11	埼玉県	1件
12	千葉県	1件
13	東京都	3件
14	神奈川県	5件
15	新潟県	1件
16	富山県	2件
17	石川県	2件
18	福井県	1件
19	山梨県	4件
20	長野県	1件
21	岐阜県	1件
22	静岡県	4件
23	愛知県	1件
24	三重県	2件
25	滋賀県	1件

The Association for Technical Aids(ATa)

## ○導入助成制度の調査結果: 72件

No.	都道府県	掲載件数
1	北海道	4件
2	青森県	1件
3	岩手県	4件
4	宮城県	2件
5	秋田県	1件
6	山形県	2件
7	福島県	2件
8	茨城県	1件
9	栃木県	1件
10	群馬県	2件
11	埼玉県	3件
12	千葉県	2件
13	東京都	1件
14	神奈川県	4件
15	新潟県	1件
16	富山県	2件
17	石川県	2件
18	福井県	1件
19	山梨県	1件
20	長野県	1件
21	岐阜県	1件
22	静岡県	1件
23	愛知県	1件
24	三重県	0件
25	滋賀県	1件

※令和7年11月時点  
テクノエイド協会ホームページ 介護テクノロジー等の開発・導入助成制度の調査  
[https://www.techno-aids.or.jp/robot/jigyo.shtml#tab37\\_detail](https://www.techno-aids.or.jp/robot/jigyo.shtml#tab37_detail)

31

## 開発・導入助成調査の実施結果 個票例

### 【開発助成制度 調査結果】企業が開発に役立つ助成制度を閲覧できる

No.	事業の名称	実施団体	事業内容	対象者	範囲または条件	公募期間	R7予定	R6実績	連絡窓口
1	令和7年度青森県医療介護開拓ビジネス開拓促進事業費補助金	青森県	青森ライフイベーション戦略アクションプラン(2021-2025)に基づき、県内の事業者が行う医療又は介護関連製品(機器・システム)の開発、改良又は公的保険外サービスの創出に係る実益に要する経費について支援	県内に事業所を有する中小企業者等	補助対象経費の2分の1に相当する額又は50万円のいずれか低い額以内の額	随時(予算がなくなり次第終了)	採択件数: 2件 総額(予定): 1,000,000円	採択件数: 4件 総額: 1,819,028円	部署: 経済産業部産業イノベーション推進課 担当者: 小林 電話番号: 017-734-9420 FAX番号: E-mail: innovation@pref.aomori.lg.jp <a href="https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/sangyo/innovation/R7hokokin_hukyoku.html">HP_URL</a>

### 【導入助成制度 調査結果】施設が導入する際に役立つ助成制度を閲覧できる

No.	事業の名称	実施団体	事業内容	対象者	範囲または条件	公募期間	R7予定	R6実績	連絡窓口
1	ICT等を活用した介護現場生産性向上支援事業(介護支援ロボット導入促進)	福島県保健福祉部高齢福祉課	高齢者介護施設・事業所等における福島県介護支援ロボットの導入に対し、費用の一部を補助する。	福島県内の高齢者施設・事業所等	対象機器は公募により決定 令和7年度は以下の機器を予定 ・「軽度です」II ・マッスルスース EXO-POWER/Soft-Power ・離床センターNISH ・Fitcare-i NexusBaseDX	令和7年10月20日～ 11,157千円	採択(予定): 22台 総額: 1,396千円	採択件数: 22台 総額: 1,024-521-7533 FAX番号: 024-521-7748 E-mail: kitorobot@pref.fukushima.lg.jp <a href="https://www.pref.fukushima.lg.jp/sei/21075/call/grabotdounyusikushin.html">HP_URL</a>	部署: 福島県高齢福祉課 担当者: 小林 電話番号: 024-521-7533 FAX番号: 024-521-7748 E-mail: kitorobot@pref.fukushima.lg.jp <a href="https://www.pref.fukushima.lg.jp/sei/21075/call/grabotdounyusikushin.html">HP_URL</a>

The Association for Technical Aids(ATa)

32

# 介護テクノロジー導入支援事業 実態調査の実施

老健局高齢者支援課（内線3875、3876）  
拡充 介護テクノロジー導入支援事業（地域医療介護総合確保基金（介護従事者確保分））

令和7年度当初予算額 地域医療介護総合確保基金（介護従事者確保分）97億円の内数（97億円の内数）※（）内は前年度当初予算額

## 1 事業の目的

- 介護人材の確保が喫緊の課題とされる中で、介護ロボットやICT等のテクノロジーを活用し、業務の改善や効率化等を進めることにより、職員の業務負担軽減を図るとともに、生み出した時間を直接的な介護ケアの業務に充て、介護サービスの質の向上にも繋げていく介護現場の生産性向上を一層推進していく必要がある。
- 職場環境の改善等に取り組む介護従事者がテクノロジーを導入する際の経費を補助し、生産性向上による働きやすい職場環境の実現を推進する。

※下線部は令和7年度までの拡充分。太字は更に今回変更する部分。

## 2 拠点 対象

【介護ロボット】

- 「介護テクノロジー利用における重点分野」（令和7年度より改定）に該当する介護ロボット（カタログ方式を導入）

【ICT】

- 介護ソフト、タブレット端末、インカム、クラウドサービス、業務効率化に資するパッケージソフト（転記等の業務が発生しないことの環境が実現できている場合に限る）等

【パッケージ型導入】

- 見守り機器等の複数のテクノロジーを連携するなどで導入する場合に必要な経費

【その他】

- 第三者による業務改善支援等にかかる経費

※養護老人ホーム等を対象に追加

## 3 拠点 対象

【介護ロボット】

- 「介護テクノロジー利用における重点分野」（令和7年度より改定）に該当する介護ロボット（カタログ方式を導入）

【ICT】

- 介護ソフト、タブレット端末、インカム、クラウドサービス、業務効率化に資するパッケージソフト（転記等の業務が発生しないことの環境が実現できている場合に限る）等

【パッケージ型導入】

- 見守り機器等の複数のテクノロジーを連携するなどで導入する場合に必要な経費

【その他】

- 第三者による業務改善支援等にかかる経費

※養護老人ホーム等を対象に追加

## 4 実施主体、実績

【実施主体】

事業	R1	R2	R3	R4
介護ロボット導入支援事業 <sup>(81)</sup>	1,813	2,297	2,720	2,930
ICT導入支援事業 <sup>(82)</sup>	195	2,560	5,373	5,075

【実施主体】

国	基金(国2/3)	都道府県	一部助成	介護機器等
→		→		

【実施主体】

国	基金(国2/3)	都道府県	一部助成	介護機器等
→		→		

※養護老人ホーム等を対象に追加

# 2025年1月～、介護テクノロジー導入支援事業の補助対象機器 厚生労働省が行う導入支援の対象となりうる製品情報の収集・提供

参考情報

介護テクノロジー のカテゴリから探す NEW!



福祉用具を探す  
サイト



3ヶ月に1度、検討委員会の開催  
(6月、9月、12月、3月予定)

福祉用具情報システム(TAIS) 登録受付 毎月 5日締切り

3月、4月、5月受付分

↓  
6月審査

6月、7月、8月受付分

↓  
9月審査

9月、10月、11月受付分

↓  
12月審査

12月、1月、2月受付分

↓  
3月審査

The Association for Technical Aids(ATA)

35

## 介護テクノロジーの製品情報

**マーク表示**

株式会社Z-Works  
ライブコネクト(ボタン・カメラセットS23) v3  
ZGW-ZW2000-P523

ライブコネクトは床や異常温度を感知し、入院者の異変を早期に察知。見守りを強化し、事故の予防とスタッフの業務負担を軽減します。用途に応じて最適なセンサーを柔軟に組み合わせ、利用者のニーズにぴったり

分庫コード: 26191 TAISコード: 02274-000043 有効年月: 令和6年10月

**マーク表示**

株式会社Z-Works  
ライブコネクト(ボタン・カメラセットS23) v3  
ZGW-ZW2000-P523

ライブコネクトは床や異常温度を感知し、入院者の異変を早期に察知。見守りを強化し、事故の予防とスタッフの業務負担を軽減します。用途に応じて最適なセンサーを柔軟に組み合わせ、利用者のニーズにぴったり

分庫コード: 26191 TAISコード: 01332 - 000061 有効年月: 令和6年10月

**マーク表示**

株式会社Z-Works  
Silver Shield  
MKT-SILVERSHIELD-001

高齢者や介護が必要な方の活動をリアルタイムで検知する。高性能三波レーダーセンサーを用いた見守りシステムです。カメラを使用せずプライバシーを尊重し、起動時に流れでご家族や介護者に即座に通知し…

分庫コード: 215191 TAISコード: 02284-000001 有効年月: 令和6年10月

**マーク表示**

東海エレクトロニクス株式会社  
Silver Shield  
MKT-SILVERSHIELD-001

高齢者や介護が必要な方の活動をリアルタイムで検知する。高性能三波レーダーセンサーを用いた見守りシステムです。カメラを使用せずプライバシーを尊重し、起動時に流れでご家族や介護者に即座に通知し…

分庫コード: 215191 TAISコード: 02284-000001 有効年月: 令和6年10月

**マーク表示**

トレイル記録用記録システム トイレ  
DL-D001AL-A

iOtを活用した排便業務の効率化。排便・排尿回数、便量、便形状、着座時間の自動記録による排便業務負担軽減。ご入居者様のQOL向上。(便の量・形状を把握)。使用環境に配慮した設計(手入れ簡単)。…

分庫コード: 900000 TAISコード: 02189-000001 有効年月: 令和5年3月

The Association for Technical Aids(ATA)

36



## ご清聴、ありがとうございました

公益財団法人テクノエイド協会 企画部 伊東 由恵

〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸1-1  
セントラルプラザ4階

TEL 03-3266-6883  
E-MAIL [itou@techno-aids.or.jp](mailto:itou@techno-aids.or.jp)